



JSB1000 クラス参加者各位



2019 年九州ロードレース選手権シリーズ第 7 戦
JSB1000 クラスの決勝レース 2 レース制実施規定

■ JSB1000 決勝レース 2 レース制実施規定

1 : シリーズポイント

- ① 決勝 2 レース制の場合のポイントは、レースごとに通常のポイントが与えられる。
- ② 決勝 2 レースにおける決勝中止及び打ち切り時の得点について。
「MFJ 国内競技規則 第 3 章競技会の延期および中止等 2 9 - 5 - 2 - 1 項」に基づき、決勝 2 レースの場合は以下が適用される。
 - 1) 決勝 2 レースの内、いずれか 1 つのレースが中止された場合で、中止されたレースが 2 周以下の場合はノーポイントとする。ただし予選が実施されていた場合は、当該レースのグリッド順にて 1/2 のポイント (小数点以下 2 桁は四捨五入) を与える。
 - 2) 決勝レースが 2 つとも中止され場合で、全てのレースが 2 周以下で中止された場合は、ノーポイントとする。ただし、予選が実施されていた場合は第 1 レースの予選順位順に 1/2 のポイント (小数点以下 2 桁は四捨五入) を与える。この場合、与えられるポイントは 1 回分のみとする。
 - 3) いずれかのレースもしくは全てのレースが中止された場合で、中止されたレースが 3 周以上で当初周回数の 2/3 を完了していない場合は、本来再開されるべき決勝レースのグリッド順により 2/3 のポイント (小数点以下 2 桁は四捨五入) を中止されたレースごとに与える。

2 : 公式予選

- ① 公式予選は 1 回で行う。
- ② 予選通過基準タイムを達成した者のみ、第 1 レース・第 2 レースそれぞれへの出走が認められる。
(セカンドタイムはその基準を達成する必要はない)
- ③ セカンドタイムが記録されていないライダーの第 2 レースのグリッドは、セカンドタイムの記録のあるライダーの後方とし、対象者が複数の場合、その優先順位はベストタイム順とする。

3 : グリッド決定方法

- ① 決勝レース 1 のグリッドは、各ライダーのベストラップタイムにて決定する。
- ② 決勝レース 2 のグリッドは、各ライダーのセカンドラップタイムにて決定する。

以上